

港区メタバース空間における居場所づくりの仕様及び機能

区が提供するメタバース空間内の居場所は、以下の機能を実装予定です。

なお各機能は実装予定であるため、実装することを約束するものではないことにご注意ください。またメタバース空間は、令和7年6月末までに構築を完了させる予定です。

(1) メタバース空間の全般的な仕様

- ① メタバースのプラットフォームは日本国内の事業者が制作または提供
- ② 動作環境は、次の環境で動作確認済。
 - ア アプリ不要のブラウザ型 (Google Chrome / Microsoft Edge / safari)
 - イ PC (Windows / Mac)・スマートフォン (Android / iOS)・タブレット端末
 - ウ Windows Server 2019 Standard EditionのOSを使用し、Microsoft Edgeのブラウザ使用の環境
- ③ 3次元の空間設計
- ④ 個別相談室、交流スペース、休憩スペース、情報提供スペースの設置
- ⑤ メタバース空間への入室時は、ID・パスワードの入力及び利用規約への同意が必要
- ⑥ メタバース空間の入室に必要なID・パスワード及び利用規約への同意画面の設定可能。ID及びパスワードは実施回毎に自由に設定可能。
- ⑦ 参加者が自身のアイコンやメタバース上における容姿について、自由に設計が可能
- ⑧ 参加者が興味をもって参加でき、リラックスできる柔らかい雰囲気の内を基調とした空間デザイン。また季節に合わせた空間デザインの設定も可能。ただし、就労を想像させるオフィス仕様や、学校を想像させる教室仕様は使用しない。
- ⑨ 操作方法が理解出来る説明文をパネルまたはタブで設置
- ⑩ 管理者含め20人が参加できる広さ
- ⑪ 「港区」の文字と区のロゴの設置
- ⑫ アンケート調査の実施が可能
- ⑬ 管理者（発注者・受注者・相談員等、以下同じ。）がメタバース空間で利用できる機能設定が可能
- ⑭ アバターの表情や動きのリアクション、また自身の感情等の表現が可能

(2) チャット機能の仕様

- ① 対個人及び複数人で対話交流できる同時チャット機能
- ② 音声での会話ができるチャット機能。なお本機能は、アバター同士が近づくと大きく聞こえ、アバターから遠ざかると声も遠ざかる、現実空間に近い会話状況が再現可能。
- ③ アバターの一定の範囲内にいるアバター個人または複数人（グループ）に対する文字を介したチャット機能

- ④ 個別チャット機能、グループチャット機能及び発話によるコミュニケーションが取れる設計とすること
- ⑤ 10種類程度の絵文字等で心情を表現可能なリアクション機能
- ⑥ 発言者と会話内容がわかるテキストチャットの会話内容のエクスポート(排出)機能

(3) 個別相談室の仕様

- ① 2室以上設置し、管理者含め各室最大3名が入室可能
- ② 相談時に他の相談者が入室できず、かつ相談内容の把握は不可
- ③ 管理者のみが入室出来ない設定が可能。また入室出来ない設定後であっても管理者のみ入室及び相談内容の確認が可能。
- ④ 管理者が立ち会わないと利用ができず、参加者同士のみでの利用は不可

(4) 交流スペースの仕様

- ① 参加者同士が音声や文章によるチャットで交流ができる機能。
また音声チャットでの交流を希望しない参加者及び音声並びにテキストチャットによる交流は望まないが、交流グループへの参加希望者が参加できる機能。
- ② 参加者の内、音声での交流を希望しない場合や、音声・テキストチャットの両機能での交流を希望しない場合の意思表示ができる機能。他の参加者等は、その意思の確認が可能。
- ③ 音声及びテキストチャットの内容は、参加している交流スペース及びグループ間のみで確認が可能。交流スペース外の参加者及び、交流スペース内であっても交流しているグループ外の音声及びテキストチャットの内容確認は不可。
- ④ 交流中の話題を掲示及び変更が可能

(5) 休憩スペースの仕様

- ① 個別相談室や交流スペースでの交流を希望しない参加者や、交流の中断を希望する参加者の為の休憩スペースの設置
- ② 休憩スペース内でのチャット機能及びその他コミュニケーションツールは使用不可

(6) 情報提供スペースの仕様

発注者が実施しているひきこもり支援に関する情報等を周知できるスペース(ポスター・リーフレットの掲出、URLリンクの掲載等)の設置。掲出情報数は約10点。都度更新・変更・メンテナンス対応が可能。

(7) その他仕様

- ① 利用規約違反等の参加者に対する強制退出機能及び再入室ブロック機能
- ② アンケート表示・掲出機能